

平成24年度

第3回市政モニターアンケート

北九州市の海辺に対する意識調査

北九州市市民文化スポーツ局広聴課

目 次

I	調査の概要	1
II	市政モニターの構成	1
III	調査結果	2
	(1) 北九州市の海辺の利用状況	2
	(2) 市民が気軽に行ける市内の海辺について	4
	(3) 水際線整備の推進について	5
	(4) 海辺への交通利便性について	6
	(5) 市民参加による海辺づくりについて	7
	(6) 市内の海辺に出かける機会について	8
	(7) 海辺のイベントの充実について	9
	(8) 海や港を学ぶ機会について	10
	(9) 海辺の資源を活用したにぎわいづくりについて	11
	(10) 海辺に関して知りたいと思う情報の入手について	12
	(11) 海辺の魅力の情報発信について	13
	(12) 海辺の市民活動について	14
	(13) 安全な利用のための情報提供について	15
	(14) 市内の海辺は美しい環境が保たれているか	16
	(15) 環境に配慮した海辺の整備について	17
	(16) 海辺の環境学習の推進について	18
	(17) 海岸環境の維持・保全について	20
	(18) 市内の海辺に関する自由意見	21
	(19) 市内の海辺を利用するうえで問題と感じていることについて	22
	(20) 市内の海辺の立入禁止箇所の認知度について	23
	(21) 立入禁止箇所への侵入について	24
	(22) 市内の海辺が子ども達が遊ぶ場所として適切と思うか	25
	(23) 海辺利用のルールについて	27
	(24) 海辺利用のルールの啓発手法について	28
	(25) 市民向け海辺情報サイト「海ナビ」の認知度	29
	(26) 海辺に関する情報収集の手法	30
	(27) 「海ナビ」から入手したい情報について	31
	(28) 港湾施設の見学ツアーについて	32
	(29) 魅力のある北九州市の海辺のスポットについて	36
IV	全体考察	37

I 調査の概要

調査対象者	市政モニター150人
回答者数	127人（回収率 84.7%）
調査実施日	平成24年6月11日～平成24年6月26日
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査
調査実施課	市民文化スポーツ局広聴課 電話 582-2527
調査依頼課	港湾空港局総務経営課 電話 321-5939

II 市政モニターの構成

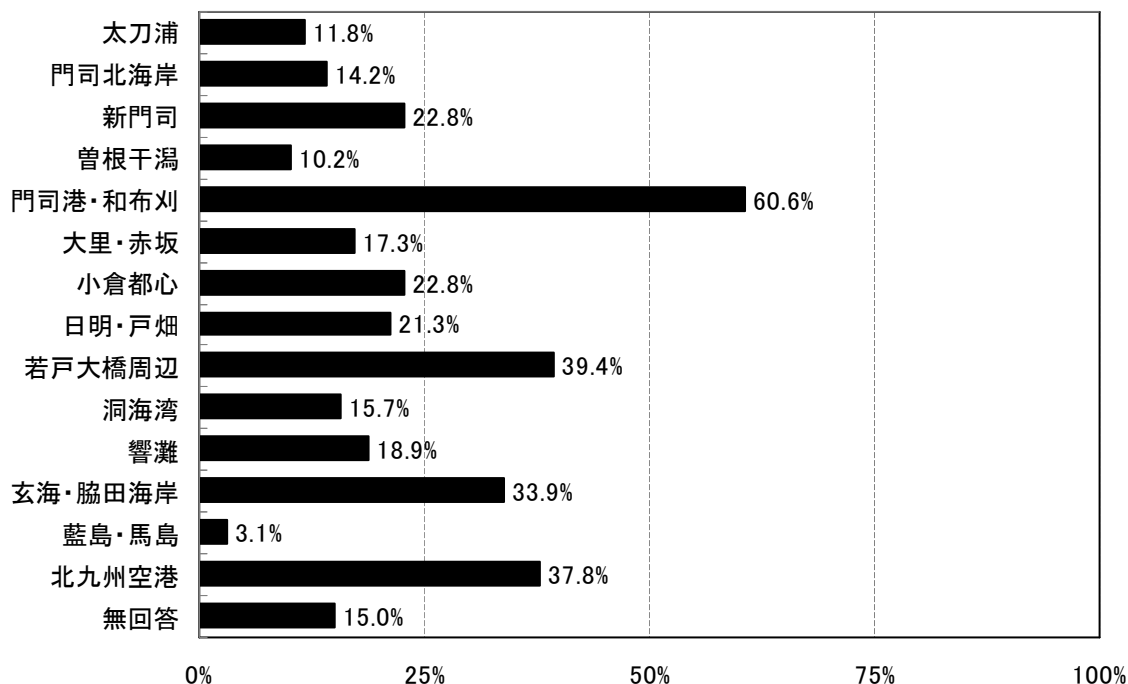
区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 (100.0%)	60 (40.0%)	90 (60.0%)	区 別			
				門司区	17 (11.3%)	7 (4.7%)	10 (6.7%)
20歳代	16 (10.7%)	4 (2.7%)	12 (8.0%)	小倉北区	28 (18.7%)	11 (7.3%)	17 (11.3%)
30歳代	32 (21.3%)	10 (6.7%)	22 (14.7%)	小倉南区	32 (21.3%)	13 (8.7%)	19 (12.7%)
40歳代	28 (18.7%)	7 (4.7%)	21 (14.0%)	若松区	13 (8.7%)	5 (3.3%)	8 (5.3%)
50歳代	25 (16.7%)	10 (6.7%)	15 (10.0%)	八幡東区	11 (7.3%)	4 (2.7%)	7 (4.7%)
60歳代	31 (20.7%)	17 (11.3%)	14 (9.3%)	八幡西区	39 (26.0%)	16 (10.7%)	23 (15.3%)
70歳以上	18 (12.0%)	12 (8.0%)	6 (4.0%)	戸畑区	10 (6.7%)	4 (2.7%)	6 (4.0%)

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

Ⅲ 調査結果

【北九州市の海辺の利用状況】

問1. あなたが、過去1年間で海辺を訪れたことのあるゾーンはどこですか。



過去1年間で海辺を訪れたことのあるゾーンについては、「門司・和布刈ゾーン (60.6%)」が最も多かった。回答が3割を超えていたのは、「若戸大橋周辺ゾーン (39.4%)」「玄海・脇田海岸ゾーン (33.9%)」「北九州空港 (37.8%)」であった。

年齢別に見ると20歳代では、「若戸大橋周辺ゾーン (53.8%)」が他の年代に比べて多く、「門司・和布刈ゾーン (53.8%)」と同じ割合となった。

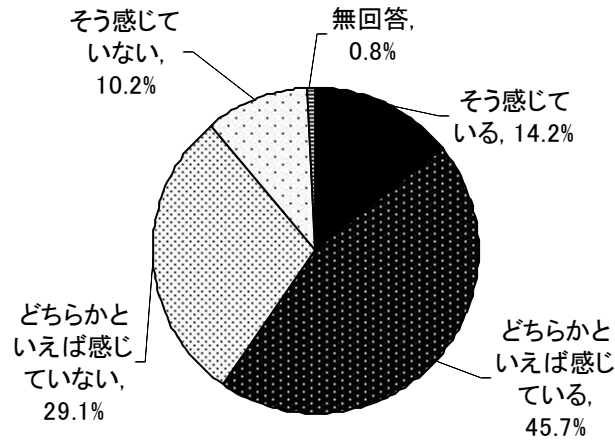
区別に見ると、「門司・和布刈ゾーン」は平均的に全区からの訪問があるが、それ以外のゾーンでは、居住区の周辺を訪れているという回答が多い。

		回答者数	太刀浦	門司北海岸	新門司	曾根干潟	門司港和布刈	大里・赤坂	小倉都心	日明・戸畑
全体		127人	11.8%	14.2%	22.8%	10.2%	60.6%	17.3%	22.8%	21.3%
性別	男性	54人	11.1%	22.2%	24.1%	11.1%	66.7%	25.9%	22.2%	27.8%
	女性	73人	12.3%	8.2%	21.9%	9.6%	56.2%	11.0%	20.5%	19.2%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	15.4%	15.4%	7.7%	53.8%	15.4%	23.1%	38.5%
	30歳代	24人	0.0%	8.3%	33.3%	8.3%	66.7%	8.3%	8.3%	4.2%
	40歳代	21人	9.5%	19.0%	28.6%	9.5%	57.1%	23.8%	33.3%	28.6%
	50歳代	21人	19.0%	19.0%	14.3%	14.3%	61.9%	19.0%	23.8%	23.8%
	60歳代	30人	23.3%	20.0%	23.3%	10.0%	66.7%	23.3%	26.7%	26.7%
	70歳以上	17人	5.9%	0.0%	17.6%	5.9%	47.1%	11.8%	5.9%	23.5%
区別	門司区	16人	37.5%	18.8%	50.0%	0.0%	75.0%	56.3%	18.8%	18.8%
	小倉北区	25人	8.0%	12.0%	24.0%	4.0%	60.0%	24.0%	20.0%	32.0%
	小倉南区	27人	18.5%	29.6%	40.7%	37.0%	70.4%	14.8%	37.0%	33.3%
	若松区	11人	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	54.5%	0.0%	0.0%	9.1%
	八幡東区	10人	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	40.0%	0.0%	10.0%	10.0%
	八幡西区	30人	6.7%	10.0%	6.7%	6.7%	50.0%	6.7%	13.3%	16.7%
	戸畑区	8人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	12.5%	50.0%	25.0%

		回答者数	若戸大橋周辺	洞海湾	響灘	玄海・脇田海岸	藍島・馬島	北九州空港	無回答
全体		127人	39.4%	15.7%	18.9%	33.9%	3.1%	37.8%	15.0%
性別	男性	54人	46.3%	25.9%	22.2%	37.0%	3.7%	44.4%	7.4%
	女性	73人	34.2%	8.2%	16.4%	31.5%	2.7%	32.9%	20.5%
年齢別	20歳代	13人	53.8%	15.4%	23.1%	30.8%	0.0%	38.5%	23.1%
	30歳代	24人	12.5%	4.2%	12.5%	45.8%	0.0%	54.2%	0.0%
	40歳代	21人	52.4%	14.3%	9.5%	42.9%	4.8%	42.9%	4.8%
	50歳代	21人	42.9%	9.5%	19.0%	19.0%	4.8%	28.6%	28.6%
	60歳代	30人	43.3%	26.7%	30.0%	36.7%	6.7%	30.0%	10.0%
	70歳以上	17人	35.3%	23.5%	17.6%	23.5%	0.0%	29.4%	35.3%
区別	門司区	16人	25.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	50.0%	12.5%
	小倉北区	25人	24.0%	12.0%	8.0%	24.0%	8.0%	40.0%	20.0%
	小倉南区	27人	40.7%	11.1%	18.5%	18.5%	3.7%	55.6%	11.1%
	若松区	11人	72.7%	27.3%	36.4%	72.7%	0.0%	27.3%	18.2%
	八幡東区	10人	30.0%	20.0%	10.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%
	八幡西区	30人	40.0%	20.0%	30.0%	46.7%	3.3%	23.3%	10.0%
	戸畑区	8人	75.0%	37.5%	37.5%	50.0%	0.0%	37.5%	25.0%

方針1 場の提供～訪れることのできる海辺を増やす～

問2. あなたは、北九州市の海辺には、市民が気軽に行ける場所が十分にあると感じていますか。



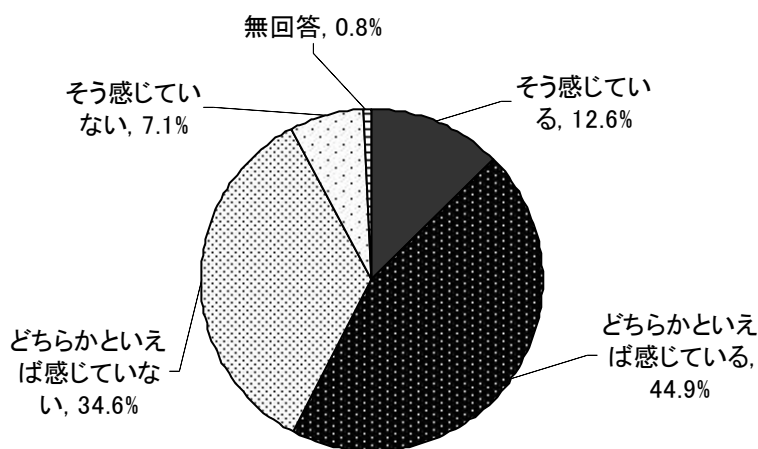
		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	14.2%	45.7%	29.1%	10.2%	0.8%
性別	男性	54人	20.4%	37.0%	35.2%	7.4%	0.0%
	女性	73人	9.6%	52.1%	24.7%	12.3%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	61.5%	23.1%	7.7%	0.0%
	30歳代	24人	12.5%	37.5%	29.2%	20.8%	0.0%
	40歳代	21人	9.5%	57.1%	33.3%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	47.6%	28.6%	4.8%	0.0%
	60歳代	30人	16.7%	43.3%	26.7%	10.0%	3.3%
	70歳以上	17人	17.6%	35.3%	35.3%	11.8%	0.0%
区別	門司区	16人	25.0%	43.8%	31.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	32.0%	48.0%	8.0%	0.0%
	小倉南区	27人	11.1%	59.3%	14.8%	14.8%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	54.5%	27.3%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	30人	13.3%	33.3%	36.7%	13.3%	3.3%
	戸畑区	8人	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%

北九州市の海辺には、市民が気軽に行ける場所が十分にあると感じているかについては、「そう感じている」(14.2%)と「どちらかといえば感じている」(45.7%)を合わせると59.9%となり、約6割の人が肯定的な回答であった。

〔肯定的な回答：「そう感じている」＋「どちらかといえば感じている」
否定的な回答：「そう感じていない」＋「どちらかといえばそう感じていない」〕

(水際線整備の推進)

問3. あなたは、海辺の緑地や公園などでは、地域の特性やそれぞれの場所の魅力を活かした整備が行われていると感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	12.6%	44.9%	34.6%	7.1%	0.8%
性別	男性	54人	13.0%	38.9%	38.9%	9.3%	0.0%
	女性	73人	12.3%	49.3%	31.5%	5.5%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	38.5%	38.5%	15.4%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	41.7%	45.8%	4.2%	0.0%
	40歳代	21人	19.0%	52.4%	28.6%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	23.8%	57.1%	19.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	30人	10.0%	43.3%	36.7%	6.7%	3.3%
	70歳以上	17人	5.9%	35.3%	41.2%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	18.8%	37.5%	43.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	48.0%	36.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	27人	11.1%	51.9%	29.6%	7.4%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	36.4%	54.5%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	60.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	13.3%	33.3%	33.3%	16.7%	3.3%
	戸畑区	8人	0.0%	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%

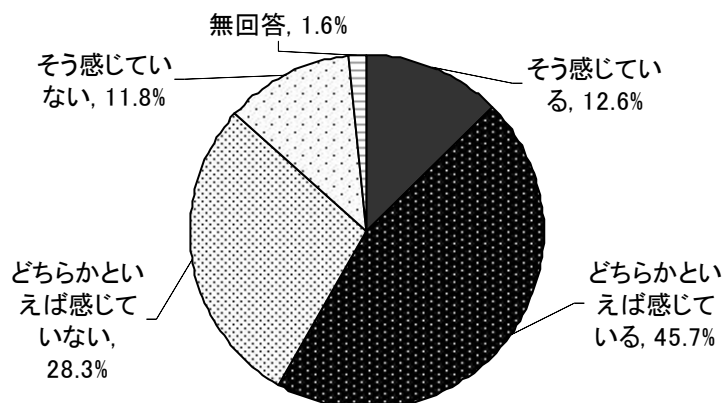
海辺の緑地や公園などで、地域の特性やそれぞれの場所の魅力を活かした整備が行われていると感じているかについては、「そう感じている」(12.6%)と「どちらかといえば感じている」(44.9%)を合わせると57.5%となり、約6割の人が肯定的な回答であった。

年齢別では、肯定的な回答の割合が20歳代(46.2%)、70歳以上(41.2%)で低かった反面、40歳代(71.4%)、50歳代(80.9%)では非常に高くなっている。

区別では、若松区においてのみ、否定的な回答の割合が肯定的な回答(45.5%)を上回ったが、「そう感じていない」という回答については0であり、他区に比べ低くなっている。

(交通利便性の確保)

問4. あなたは、海辺に行くとき、目的地までの交通経路がわかりやすいと感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	12.6%	45.7%	28.3%	11.8%	1.6%
性別	男性	54人	14.8%	42.6%	22.2%	20.4%	0.0%
	女性	73人	11.0%	47.9%	32.9%	5.5%	2.7%
年齢別	20歳代	13人	0.0%	61.5%	30.8%	0.0%	7.7%
	30歳代	24人	12.5%	50.0%	16.7%	20.8%	0.0%
	40歳代	21人	14.3%	47.6%	33.3%	4.8%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	52.4%	28.6%	9.5%	0.0%
	60歳代	30人	20.0%	36.7%	30.0%	10.0%	3.3%
	70歳以上	17人	11.8%	29.4%	35.3%	23.5%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	56.3%	31.3%	6.3%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	44.0%	24.0%	20.0%	0.0%
	小倉南区	27人	7.4%	63.0%	22.2%	7.4%	0.0%
	若松区	11人	18.2%	36.4%	36.4%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	40.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	30人	10.0%	33.3%	33.3%	16.7%	6.7%
	戸畑区	8人	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%

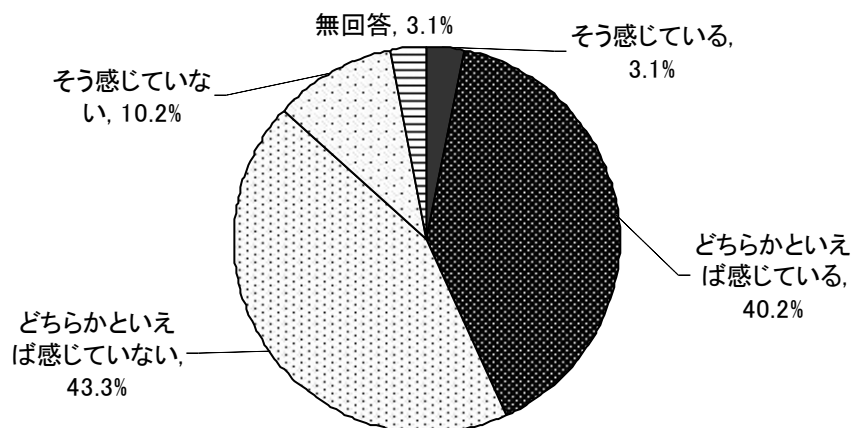
海辺に行くとき、目的地までの交通経路がわかりやすいと感じているかについては、「そう感じている」(12.6%)と「どちらかといえば感じている」(45.7%)を合わせると58.3%となり、約6割の人が肯定的な回答であった。

年齢別では、否定的な回答が高かったのは70歳以上(58.8%)である。20歳代では、「そう感じている」「そう感じていない」の割合がともに0であった。

区別では、八幡西区が、否定的な回答(50.0%)が肯定的な回答を上回った。

(市民参加による海辺づくり)

問5. あなたは、市内で整備されている海辺の緑地や公園などの整備内容に、市民等利用者の意見が反映されていると感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	3.1%	40.2%	43.3%	10.2%	3.1%
性別	男性	54人	3.7%	33.3%	42.6%	18.5%	1.9%
	女性	73人	2.7%	45.2%	43.8%	4.1%	4.1%
年齢別	20歳代	13人	0.0%	46.2%	46.2%	0.0%	7.7%
	30歳代	24人	0.0%	33.3%	41.7%	20.8%	4.2%
	40歳代	21人	4.8%	52.4%	28.6%	9.5%	4.8%
	50歳代	21人	0.0%	42.9%	47.6%	4.8%	4.8%
	60歳代	30人	6.7%	43.3%	43.3%	6.7%	0.0%
	70歳以上	17人	5.9%	23.5%	52.9%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	0.0%	50.0%	43.8%	6.3%	0.0%
	小倉北区	25人	0.0%	36.0%	52.0%	8.0%	4.0%
	小倉南区	27人	0.0%	48.1%	44.4%	7.4%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	27.3%	45.5%	18.2%	9.1%
	八幡東区	10人	20.0%	50.0%	20.0%	0.0%	10.0%
	八幡西区	30人	6.7%	26.7%	46.7%	20.0%	0.0%
	戸畑区	8人	0.0%	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%

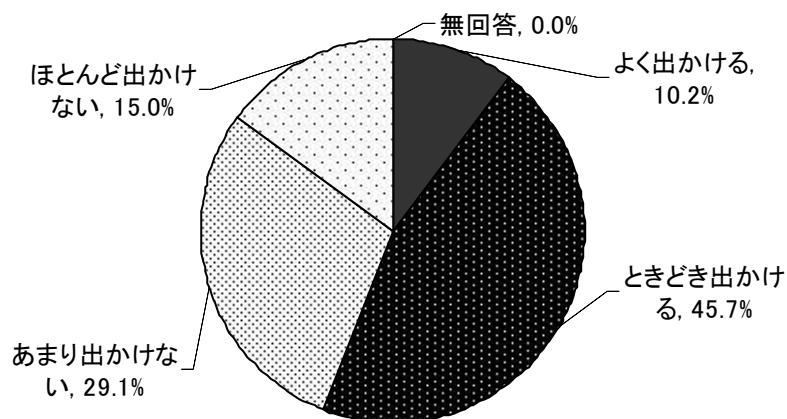
市内で整備されている海辺の緑地や公園などの整備内容に、市民等利用者の意見が反映されていると感じているかについては、「そう感じている」(3.1%)と「どちらかといえば感じている」(40.2%)を合わせると43.3%となり、肯定的な回答は約4割であった。

年齢別では、40歳代で肯定的な回答(57.2%)が否定的な回答を上回った。

区別では、八幡東区(70.0%)、戸畑区(62.5%)、門司区(50.0%)で肯定的な回答が5割以上となった。

方針2 機会の提供～訪れるきっかけをつくる～

問6. あなたは、北九州市の海辺に出かけることがありますか。



		回答者数	よく出かける	ときどき出かける	あまり出かけない	ほとんど出かけない	無回答
全体		127人	10.2%	45.7%	29.1%	15.0%	0.0%
性別	男性	54人	16.7%	46.3%	24.1%	13.0%	0.0%
	女性	73人	5.5%	45.2%	32.9%	16.4%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	0.0%	53.8%	23.1%	23.1%	0.0%
	30歳代	24人	12.5%	41.7%	25.0%	20.8%	0.0%
	40歳代	21人	23.8%	42.9%	28.6%	4.8%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	38.1%	33.3%	19.0%	0.0%
	60歳代	30人	10.0%	43.3%	33.3%	13.3%	0.0%
	70歳以上	17人	0.0%	58.8%	29.4%	11.8%	0.0%
区別	門司区	16人	12.5%	50.0%	31.3%	6.3%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	40.0%	32.0%	16.0%	0.0%
	小倉南区	27人	14.8%	51.9%	14.8%	18.5%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	36.4%	45.5%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	30.0%	50.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	6.7%	43.3%	30.0%	20.0%	0.0%
	戸畑区	8人	0.0%	75.0%	12.5%	12.5%	0.0%

北九州市の海辺に出かけることがあるかについては、「よく出かける」(10.2%)と「ときどき出かける」(45.7%)を合わせると55.9%となり、「出かける」割合は約6割であった。

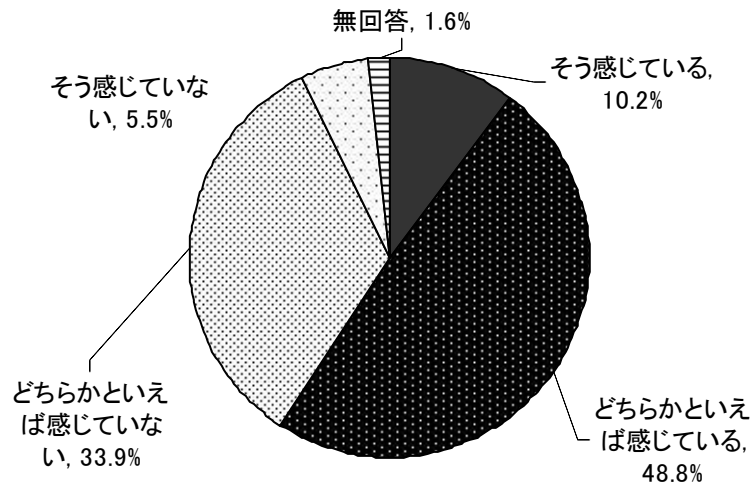
年齢別では、「出かける」割合が最も高かったのは40歳代(66.7%)であり、「出かけない」割合が最も高かったのは50歳代(52.3%)であった。

区別では、「出かける」割合が最も高かったのは戸畑区(75.0%)であり、「出かけない」割合が最も高かったのは八幡東区(60.0%)であった。

〔 出かける：「よく出かける」＋「ときどき出かける」
出かけない：「あまり出かけない」＋「ほとんど出かけない」 〕

(海辺を訪れ遊ぶきっかけづくり)

問7. 北九州市の海辺では、花火大会をはじめ、祭やライトアップなど様々なイベントが開催されています。あなたは、北九州市の海辺でのイベントが充実していると感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	10.2%	48.8%	33.9%	5.5%	1.6%
性別	男性	54人	7.4%	42.6%	40.7%	9.3%	0.0%
	女性	73人	12.3%	53.4%	28.8%	2.7%	2.7%
年齢別	20歳代	13人	15.4%	53.8%	30.8%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	12.5%	41.7%	29.2%	12.5%	4.2%
	40歳代	21人	9.5%	66.7%	23.8%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	57.1%	33.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	30人	13.3%	46.7%	33.3%	3.3%	3.3%
	70歳以上	17人	0.0%	29.4%	52.9%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	4.0%	56.0%	36.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	27人	7.4%	51.9%	33.3%	3.7%	3.7%
	若松区	11人	0.0%	36.4%	63.6%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	50.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	20.0%	36.7%	26.7%	13.3%	3.3%
	戸畑区	8人	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%

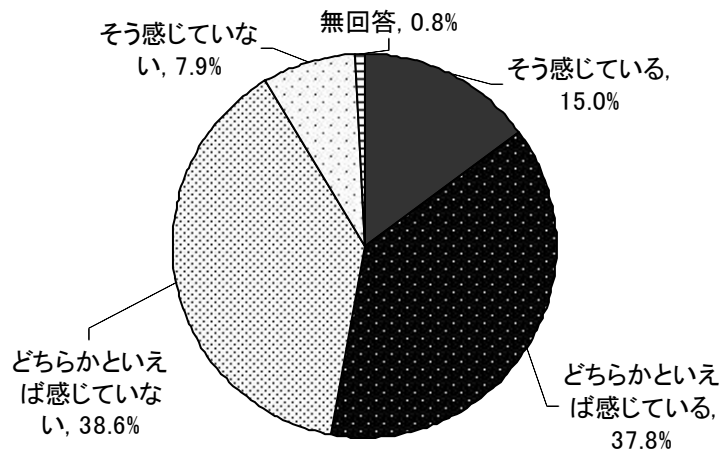
北九州市の海辺でのイベントが充実していると感じているかについては、「そう感じている」(10.2%)と「どちらかといえば感じている」(48.8%)を合わせると59.0%となり、肯定的な回答は約6割であった。

年齢別では、肯定的な回答が最も多かったのは40歳代(76.2%)、最も少なかったのは70歳以上(29.4%)であった。また、20歳代、40歳代、50歳代では「そう感じていない」という回答はなかった。

区別では、肯定的な回答が最も多かったのは戸畑区(75.0%)、最も少なかったのは若松区(36.4%)であった。また、門司区、若松区、戸畑区では「そう感じていない」という回答はなかった。

(海や港を学ぶきっかけづくり)

問8. あなたは、北九州市は、海や港などについて学ぶ機会に恵まれているまちだと感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	15.0%	37.8%	38.6%	7.9%	0.8%
性別	男性	54人	18.5%	29.6%	37.0%	14.8%	0.0%
	女性	73人	12.3%	43.8%	39.7%	2.7%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	53.8%	30.8%	7.7%	0.0%
	30歳代	24人	12.5%	45.8%	29.2%	12.5%	0.0%
	40歳代	21人	9.5%	38.1%	52.4%	0.0%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	47.6%	28.6%	0.0%	4.8%
	60歳代	30人	23.3%	23.3%	43.3%	10.0%	0.0%
	70歳以上	17人	11.8%	29.4%	41.2%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	8.0%	52.0%	32.0%	4.0%	4.0%
	小倉南区	27人	11.1%	40.7%	40.7%	7.4%	0.0%
	若松区	11人	18.2%	0.0%	81.8%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	30人	10.0%	40.0%	33.3%	16.7%	0.0%
	戸畑区	8人	37.5%	25.0%	37.5%	0.0%	0.0%

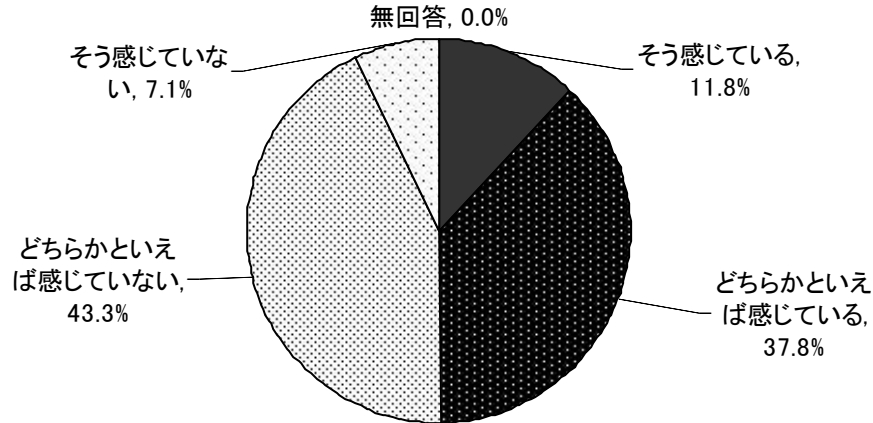
北九州市は海や港などについて学ぶ機会に恵まれているまちだと感じているかについては、「そう感じている」(15.0%)と「どちらかといえば感じている」(37.8%)を合わせると52.8%となり、肯定的な回答は5割を若干上回った。

区別では、若松区(19.8%)で肯定的な回答の割合が最も少なかったが、門司区、若松区、戸畑区では「そう感じていない」という回答はなかった。

(海辺の資源を活用したにぎわいづくり)

問9. 北九州市の海辺には、近代化遺産等の歴史的な建造物や工場群など、多くの産業資源が集積しているだけでなく、豊富な水産資源に恵まれています。

あなたは、これらの海辺の様々な資源が、まちのにぎわいづくりに活かされていると感じていますか。



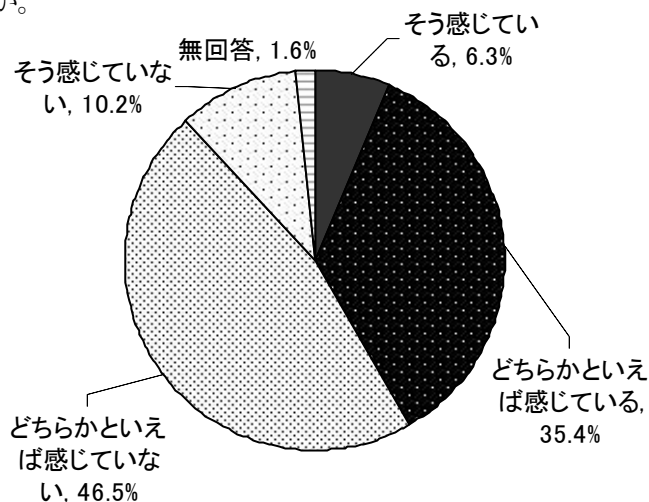
		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	11.8%	37.8%	43.3%	7.1%	0.0%
性別	男性	54人	13.0%	33.3%	44.4%	9.3%	0.0%
	女性	73人	11.0%	41.1%	42.5%	5.5%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	30.8%	61.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	4.2%	41.7%	45.8%	8.3%	0.0%
	40歳代	21人	19.0%	42.9%	33.3%	4.8%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	38.1%	38.1%	4.8%	0.0%
	60歳代	30人	16.7%	36.7%	43.3%	3.3%	0.0%
	70歳以上	17人	0.0%	35.3%	41.2%	23.5%	0.0%
区別	門司区	16人	18.8%	31.3%	43.8%	6.3%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	44.0%	40.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	27人	11.1%	44.4%	37.0%	7.4%	0.0%
	若松区	11人	18.2%	18.2%	54.5%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	40.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	3.3%	40.0%	46.7%	10.0%	0.0%
	戸畑区	8人	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%

海辺の様々な資源がまちのにぎわいづくりに活かされていると感じているかについては、「そう感じている」(11.8%)と「どちらかといえば感じている」(37.8%)を合わせると49.6%となり、肯定的な回答は5割を若干下回った。

年齢別では20歳代、区別では戸畑区において、否定的な回答の割合が6割を超えていたものの、そのいずれの区分においても、「そう感じていない」という回答はなかった。

方針3 情報の提供～もっと海を知ってもらう～

問10. あなたは、北九州市の海辺に関して、施設やイベントの内容など、知りたいと思う情報がすぐに手に入ると感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	6.3%	35.4%	46.5%	10.2%	1.6%
性別	男性	54人	5.6%	40.7%	40.7%	11.1%	1.9%
	女性	73人	6.8%	31.5%	50.7%	9.6%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	38.5%	53.8%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	37.5%	33.3%	20.8%	0.0%
	40歳代	21人	0.0%	38.1%	57.1%	4.8%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	38.1%	38.1%	14.3%	0.0%
	60歳代	30人	6.7%	30.0%	53.3%	3.3%	6.7%
	70歳以上	17人	5.9%	35.3%	41.2%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	56.3%	31.3%	0.0%	6.3%
	小倉北区	25人	8.0%	32.0%	52.0%	8.0%	0.0%
	小倉南区	27人	3.7%	44.4%	44.4%	7.4%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	27.3%	45.5%	27.3%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	40.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	30人	6.7%	20.0%	56.7%	13.3%	3.3%
	戸畑区	8人	0.0%	37.5%	62.5%	0.0%	0.0%

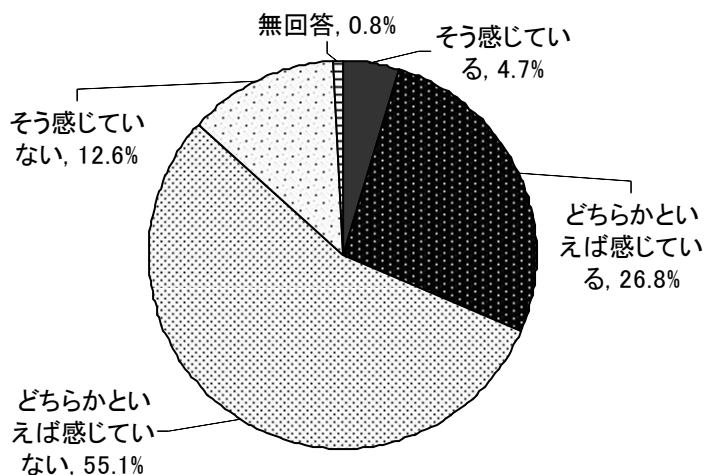
北九州市の海辺に関して、施設やイベントの内容など、知りたいと思う情報がすぐに手に入ると感じているかについては、「そう感じている」(6.3%)と「どちらかといえば感じている」(35.4%)を合わせると41.7%となり、肯定的な回答は約4割となった。

年齢別では、肯定的な回答が最も多かったのは50歳代(47.6%)であった。

年齢別では20歳代、区別では門司区、戸畑区においては、「そう感じていない」という回答がなかった。

(海辺の魅力の情報発信)

問 1 1. あなたは、北九州市が海辺の特性や見どころ、市民活動の紹介などを行うことで、海辺の魅力を市民に十分伝えられていると感じますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	4.7%	26.8%	55.1%	12.6%	0.8%
性別	男性	54人	7.4%	20.4%	51.9%	18.5%	1.9%
	女性	73人	2.7%	31.5%	57.5%	8.2%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	0.0%	23.1%	76.9%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	0.0%	29.2%	45.8%	25.0%	0.0%
	40歳代	21人	4.8%	19.0%	66.7%	9.5%	0.0%
	50歳代	21人	14.3%	33.3%	33.3%	14.3%	4.8%
	60歳代	30人	3.3%	23.3%	66.7%	6.7%	0.0%
	70歳以上	17人	5.9%	35.3%	41.2%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	37.5%	56.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	8.0%	20.0%	56.0%	16.0%	0.0%
	小倉南区	27人	3.7%	25.9%	51.9%	18.5%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	36.4%	54.5%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	30人	0.0%	23.3%	63.3%	13.3%	0.0%
	戸畑区	8人	0.0%	37.5%	50.0%	0.0%	12.5%

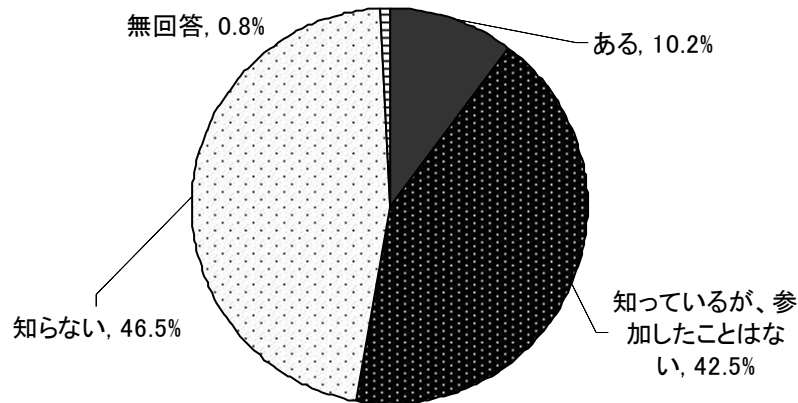
海辺の魅力を市民に十分伝えられていると感じているかについては、「そう感じている」(4.7%)と「どちらかといえば感じている」(26.8%)を合わせると31.5%となり、肯定的な回答は約3割であった。

年齢別では、肯定的な回答が最も多かったのは50歳代(47.6%)、最も少なかったのは20歳代(23.1%)であった。

(市民活動における情報の共有化)

問12. 北九州市の海辺では、多くの市民団体や企業が、清掃ボランティアやイベント開催など様々な活動に取り組んでいます。

あなたは、このような市民活動に参加したことがありますか。



		回答者数	ある	知っているが、参加したことはない	知らない	無回答
全体		127人	10.2%	42.5%	46.5%	0.8%
性別	男性	54人	14.8%	50.0%	35.2%	0.0%
	女性	73人	6.8%	37.0%	54.8%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	30.8%	61.5%	0.0%
	30歳代	24人	0.0%	25.0%	70.8%	4.2%
	40歳代	21人	9.5%	38.1%	52.4%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	47.6%	33.3%	0.0%
	60歳代	30人	10.0%	53.3%	36.7%	0.0%
	70歳以上	17人	17.6%	52.9%	29.4%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	50.0%	43.8%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	32.0%	56.0%	0.0%
	小倉南区	27人	7.4%	55.6%	33.3%	3.7%
	若松区	11人	27.3%	36.4%	36.4%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	30.0%	50.0%	0.0%
	八幡西区	30人	6.7%	36.7%	56.7%	0.0%
	戸畑区	8人	0.0%	62.5%	37.5%	0.0%

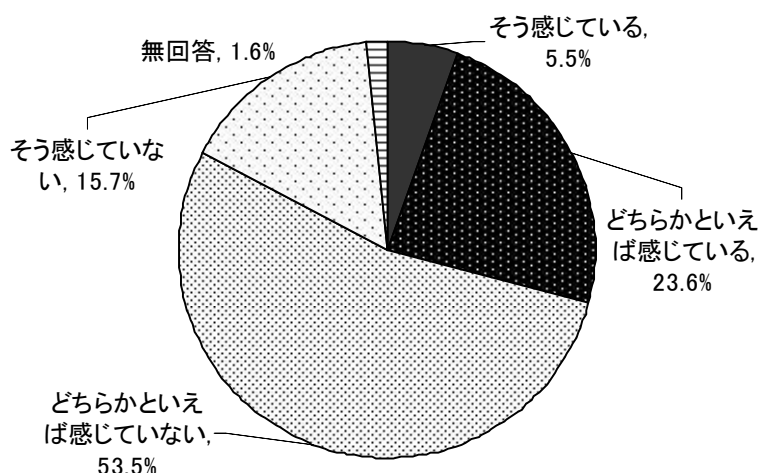
市民活動に参加したことがあるかについては、「ある」(10.2%)、「知っているが参加したことはない」(42.5%)を合わせると52.7%となり、市民活動についての認知度は約5割であった。

「市民活動に参加したことがある」という回答は、年齢別では、50歳代(19.0%)、次いで70歳以上(17.6%)が多かった。区別では、若松区(27.3%)、八幡東区(20.0%)が多かった。

「市民活動を知らない」という回答は、年齢別では20歳代(61.5%)、30歳代(70.8%)、40歳代(52.4%)で5割を超えていた。

(安全な利用のための情報提供)

問13. あなたは、海辺で過ごすときの安全対策や心構えなどの知識が十分に提供されていると感じていますか。



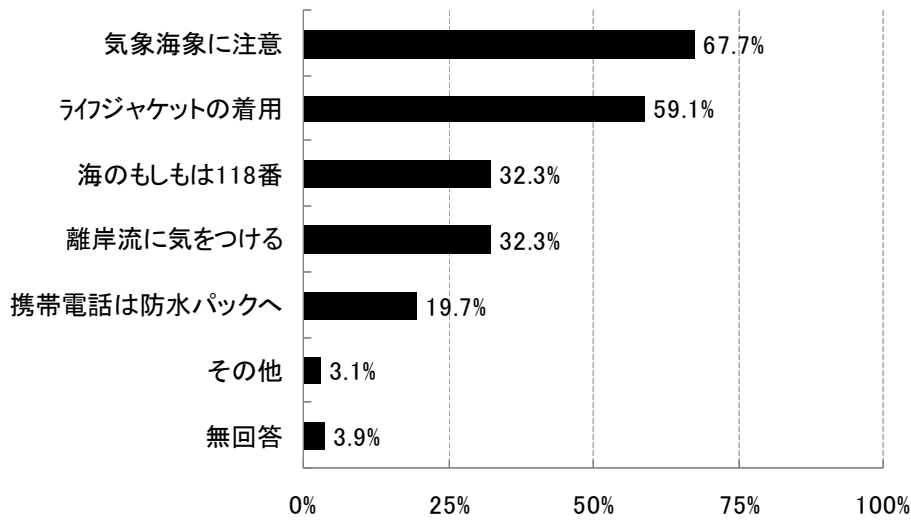
		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	5.5%	23.6%	53.5%	15.7%	1.6%
性別	男性	54人	7.4%	25.9%	50.0%	16.7%	0.0%
	女性	73人	4.1%	21.9%	56.2%	15.1%	2.7%
年齢別	20歳代	13人	0.0%	30.8%	61.5%	7.7%	0.0%
	30歳代	24人	4.2%	20.8%	50.0%	25.0%	0.0%
	40歳代	21人	0.0%	19.0%	71.4%	9.5%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	28.6%	47.6%	4.8%	0.0%
	60歳代	30人	6.7%	20.0%	46.7%	20.0%	6.7%
	70歳以上	17人	0.0%	29.4%	47.1%	23.5%	0.0%
区別	門司区	16人	12.5%	31.3%	43.8%	6.3%	6.3%
	小倉北区	25人	0.0%	20.0%	52.0%	28.0%	0.0%
	小倉南区	27人	3.7%	29.6%	51.9%	14.8%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	18.2%	72.7%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	10.0%	50.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	30人	6.7%	23.3%	50.0%	16.7%	3.3%
	戸畑区	8人	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%

海辺で過ごすときの安全対策や心構えなどの知識が十分に提供されていると感じているかについては、「そう感じている」(5.5%)と「どちらかといえば感じている」(23.6%)を合わせると29.1%となり、肯定的な回答は約3割であった。

年齢別では、肯定的な回答が最も多かったのは50歳代(47.6%)であり、最も少なかったのは40歳代(19.0%)であった。

区別では、肯定的な回答が最も多かったのは門司区(43.8%)であり、最も少なかったのは若松区(18.2%)であった。

あなたの知っている安全対策や心構えに○をつけてください。(いくつでも)



		回答者数	気象海象に注意	ライフジャケットの着用	海のもしもは118番	離岸流に気をつける	携帯電話は防水パックへ	その他	無回答
全体		127人	67.7%	59.1%	32.3%	32.3%	19.7%	3.1%	3.9%
性別	男性	54人	70.4%	64.8%	44.4%	38.9%	22.2%	5.6%	1.9%
	女性	73人	65.8%	54.8%	23.3%	27.4%	17.8%	1.4%	5.5%
年齢別	20歳代	13人	53.8%	46.2%	30.8%	23.1%	38.5%	0.0%	7.7%
	30歳代	24人	58.3%	54.2%	16.7%	41.7%	16.7%	4.2%	0.0%
	40歳代	21人	66.7%	76.2%	33.3%	33.3%	9.5%	0.0%	4.8%
	50歳代	21人	71.4%	76.2%	19.0%	23.8%	9.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	30人	76.7%	46.7%	33.3%	30.0%	26.7%	6.7%	3.3%
	70歳以上	17人	70.6%	52.9%	64.7%	41.2%	23.5%	5.9%	11.8%
区別	門司区	16人	56.3%	56.3%	31.3%	37.5%	18.8%	0.0%	6.3%
	小倉北区	25人	72.0%	56.0%	32.0%	36.0%	12.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	27人	77.8%	59.3%	22.2%	40.7%	22.2%	0.0%	0.0%
	若松区	11人	72.7%	45.5%	54.5%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%
	八幡東区	10人	70.0%	50.0%	40.0%	30.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	30人	63.3%	66.7%	26.7%	23.3%	30.0%	6.7%	10.0%
	戸畑区	8人	50.0%	75.0%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%

海辺での安全対策や心構えの認知度が高かったのは、「気象海象に注意 (67.7%)」「ライフジャケットの着用 (59.1%)」であり、5割を超えている。

年齢別に見ると、「ライフジャケットの着用」の認知度が5割を下回ったのは、20歳代 (46.2%)、60歳代 (46.7%) のみである。

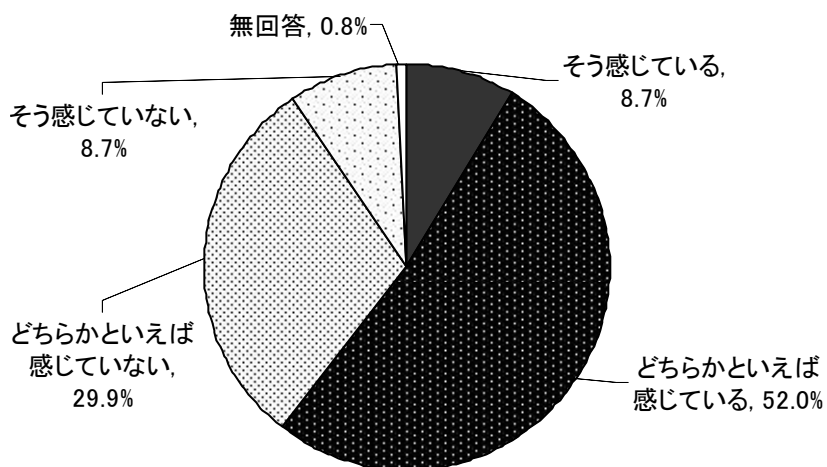
「海のもしもは118番」の認知度が最も高かったのは、70歳以上 (64.7%) である。

「離岸流に気をつける」の認知度が最も高かったのは、30歳代 (41.7%) である。

「携帯電話は防水パックへ」の認知度が最も高かったのは、20歳代 (38.5%) である。

方針4 環境を守る～環境と共生する海辺をめざす～

問14. あなたは、北九州市の海辺は、さまざまな生物が生息する美しい環境が保たれていると思いますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	8.7%	52.0%	29.9%	8.7%	0.8%
性別	男性	54人	5.6%	57.4%	24.1%	13.0%	0.0%
	女性	73人	11.0%	47.9%	34.2%	5.5%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	30.8%	61.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	4.2%	29.2%	45.8%	16.7%	4.2%
	40歳代	21人	9.5%	52.4%	28.6%	9.5%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	61.9%	14.3%	4.8%	0.0%
	60歳代	30人	6.7%	63.3%	26.7%	3.3%	0.0%
	70歳以上	17人	5.9%	64.7%	11.8%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	12.5%	62.5%	18.8%	6.3%	0.0%
	小倉北区	25人	8.0%	48.0%	36.0%	8.0%	0.0%
	小倉南区	27人	3.7%	44.4%	40.7%	7.4%	3.7%
	若松区	11人	0.0%	72.7%	9.1%	18.2%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	40.0%	40.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	13.3%	46.7%	30.0%	10.0%	0.0%
	戸畑区	8人	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%

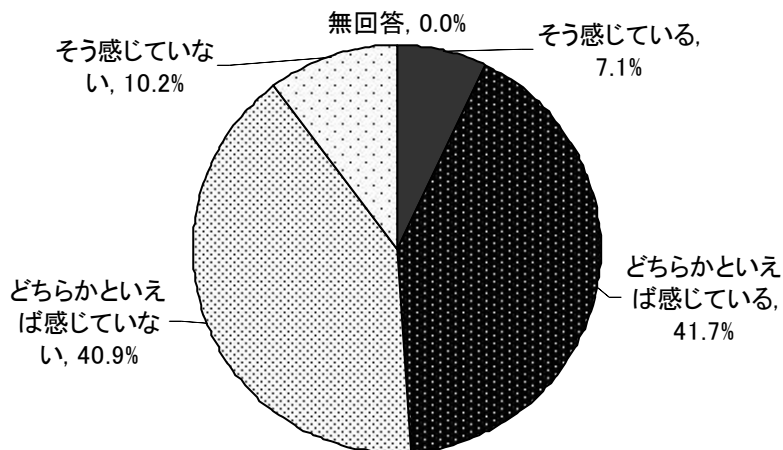
北九州市の海辺は、さまざまな生物が生息する美しい環境が保たれていると思うかについては、「そう感じている」(8.7%)と「どちらかといえば感じている」(52.0%)を合わせると60.7%となり、肯定的な回答は約6割であった。

年齢別では、40歳以上の年齢層においては、いずれも肯定的な回答が6割を超えている。

(環境に配慮した海辺の整備)

問15. 北九州市では、海辺の整備を行うときに環境に配慮した工法を導入することに取り組んでいるほか、海藻の植生や食害生物の駆除のような里海づくりや海辺の緑化などに取り組んでいます。

あなたは、市民やNPO、企業、行政などが、海辺の環境を守るための様々な取り組みを進めているように感じますか。



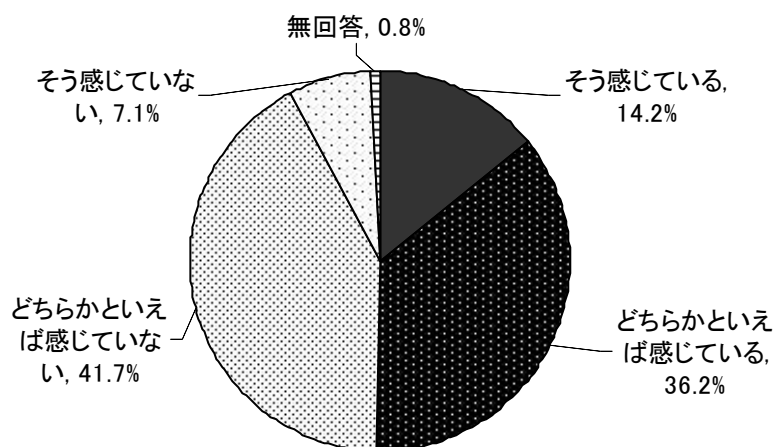
		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	7.1%	41.7%	40.9%	10.2%	0.0%
性別	男性	54人	7.4%	40.7%	37.0%	14.8%	0.0%
	女性	73人	6.8%	42.5%	43.8%	6.8%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	38.5%	53.8%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	0.0%	29.2%	50.0%	20.8%	0.0%
	40歳代	21人	4.8%	47.6%	42.9%	4.8%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	57.1%	23.8%	9.5%	0.0%
	60歳代	30人	6.7%	36.7%	50.0%	6.7%	0.0%
	70歳以上	17人	17.6%	41.2%	23.5%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	50.0%	37.5%	6.3%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	44.0%	36.0%	8.0%	0.0%
	小倉南区	27人	3.7%	37.0%	48.1%	11.1%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	63.6%	36.4%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	40.0%	40.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	6.7%	30.0%	43.3%	20.0%	0.0%
	戸畑区	8人	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%

市民やNPO、企業、行政などが、海辺の環境を守るための様々な取り組みを進めているように感じるかについては、「そう感じている」(7.1%)と「どちらかといえば感じている」(41.7%)を合わせると48.8%となり、肯定的な回答は約5割であった。

年齢別では、否定的な回答が最も多かったのは30歳代(70.8%)であった。

(海辺の環境学習の推進)

問16. あなたは、北九州市は、海辺の環境修復学習や自然学習など、環境について学ぶ機会に恵まれているまちだと感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	14.2%	36.2%	41.7%	7.1%	0.8%
性別	男性	54人	11.1%	35.2%	42.6%	11.1%	0.0%
	女性	73人	16.4%	37.0%	41.1%	4.1%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	23.1%	53.8%	15.4%	0.0%
	30歳代	24人	12.5%	45.8%	37.5%	4.2%	0.0%
	40歳代	21人	14.3%	33.3%	47.6%	4.8%	0.0%
	50歳代	21人	23.8%	28.6%	38.1%	4.8%	4.8%
	60歳代	30人	16.7%	36.7%	43.3%	3.3%	0.0%
	70歳以上	17人	5.9%	47.1%	29.4%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	31.3%	25.0%	43.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	12.0%	52.0%	32.0%	0.0%	4.0%
	小倉南区	27人	11.1%	44.4%	33.3%	11.1%	0.0%
	若松区	11人	27.3%	18.2%	54.5%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	50.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	6.7%	23.3%	53.3%	16.7%	0.0%
	戸畑区	8人	12.5%	37.5%	50.0%	0.0%	0.0%

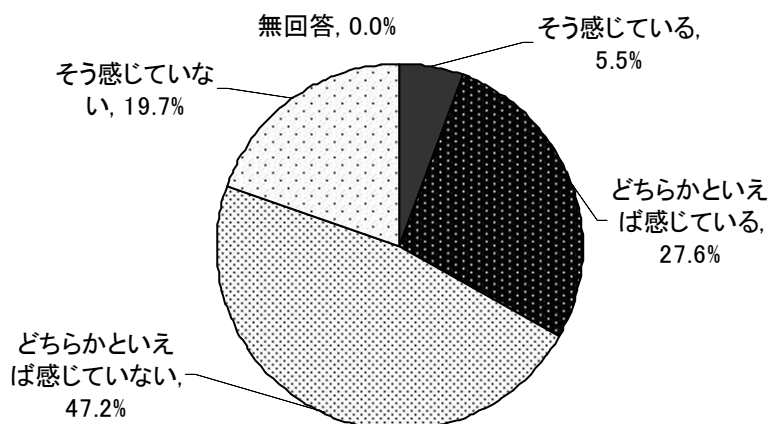
北九州市は、海辺の環境修復学習や自然学習など、環境について学ぶ機会に恵まれているまちだと感じているかについては、「そう感じている」(14.2%)と「どちらかといえば感じている」(36.2%)を合わせると50.4%となり、肯定的な回答は約5割であった。

年齢別では、肯定的な回答が最も多かったのは30歳代(58.3%)であった。

区別では、肯定的な回答が最も多かったのは小倉北区(64.0%)であった。

(海岸環境の維持・保全)

問17. あなたは、海辺の環境を守ることに對する北九州市民の意識は高いと感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	5.5%	27.6%	47.2%	19.7%	0.0%
性別	男性	54人	5.6%	27.8%	38.9%	27.8%	0.0%
	女性	73人	5.5%	27.4%	53.4%	13.7%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	7.7%	30.8%	38.5%	23.1%	0.0%
	30歳代	24人	4.2%	25.0%	33.3%	37.5%	0.0%
	40歳代	21人	14.3%	14.3%	52.4%	19.0%	0.0%
	50歳代	21人	9.5%	42.9%	38.1%	9.5%	0.0%
	60歳代	30人	0.0%	26.7%	60.0%	13.3%	0.0%
	70歳以上	17人	0.0%	29.4%	52.9%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	0.0%	31.3%	50.0%	18.8%	0.0%
	小倉北区	25人	8.0%	20.0%	52.0%	20.0%	0.0%
	小倉南区	27人	11.1%	33.3%	29.6%	25.9%	0.0%
	若松区	11人	0.0%	27.3%	63.6%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	30.0%	40.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	0.0%	20.0%	56.7%	23.3%	0.0%
	戸畑区	8人	0.0%	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%

海辺の環境を守ることに對する北九州市民の意識は高いと感じているかについては、「そう感じている」(5.5%)と「どちらかといえば感じている」(27.6%)を合わせると33.1%となり、肯定的な回答は約3割であった。

年齢別では、肯定的な回答が最も多かったのは50歳代(52.4%)で5割を超えている。

区別では、肯定的な回答が最も多かったのは八幡東区(50.0%)、戸畑区(50.0%)であった。

問18. 北九州市の海辺について、自由なご意見やご要望をお聞かせください。

多くのご意見をいただきました。

新・海辺のマスタープランの4つの基本方針に合わせて、主なご意見を紹介いたします。

【海辺全般に関すること】

- ・ 今回のアンケートを回答して、北九州市にはこんなにたくさんの海辺があったんだと気づかされました。
- ・ 街や工場地帯に近い割に、水質がよく、いろいろなパターンの海辺があって楽しめるので、現状を維持するだけでも十分だと思う。
- ・ 海辺の資源活用、維持、保全等について、関係している一部の方は認識しているのだろうが、日常生活の中で困らないこともあり、一般市民は目が向いてように思う。

【場の提供】

- ・ 最近では海辺を散歩するとベンチが置いてあったりして、気軽に楽しめるようになってきた。
- ・ 北九州は、海辺が多数あるにもかかわらず、アクセスがよくない。
- ・ 良い海辺があるのに駐車場がないのが不便である。公共交通機関がもっと発達するべき。
- ・ 北九州は、人が行きやすい海辺がたくさんあるように思うが、釣り後のごみがあったり、ペットの糞があったりして、汚く感じる時もある。
- ・ 海岸が好きでよく出かけるが、ごみが散乱しているのを見かけるので、ごみはきちんと持ち帰るという意識がとても薄い気がする。素敵な場所なので利用する人の意識がもっと高くなれば良いと思う。
- ・ つりをしていけない場所での違法行為や、つり人のマナーの悪さ、海岸線での若者の夜遊び（爆竹、花火）後のごみの散乱をなんとかして欲しい。

【機会の提供】

- ・ もっと北九州の海について知る機会を増やし、親しみを持つ機会をつくるべきだと思う。
- ・ 関門海峡やくきのうみの花火大会はとても魅力があり、市外の方へ、自信を持ってお勧めできるイベントである。これ以外に、もっと景色など、自信をもってアピールできるものがあればいいと感じる。
- ・ 子どもには「危ないから近寄ってはいけない」ではなく、「危ないことを知ったうえで遊んでほしい」と思う。親子が一緒にそういったことを勉強できればいいと思う。
- ・ 小学校の社会見学などで訪れる機会を増やすといいと思う。また、子供たちがもっと自然体験で海と接する機会を増やして欲しい。
- ・ 北九州は海岸線に接している部分が多く恵まれた環境にある。海の方に人々が集る環境はとてもいいので、観光の点からも海辺を大いに活用すべきだと思う。

【情報の提供】

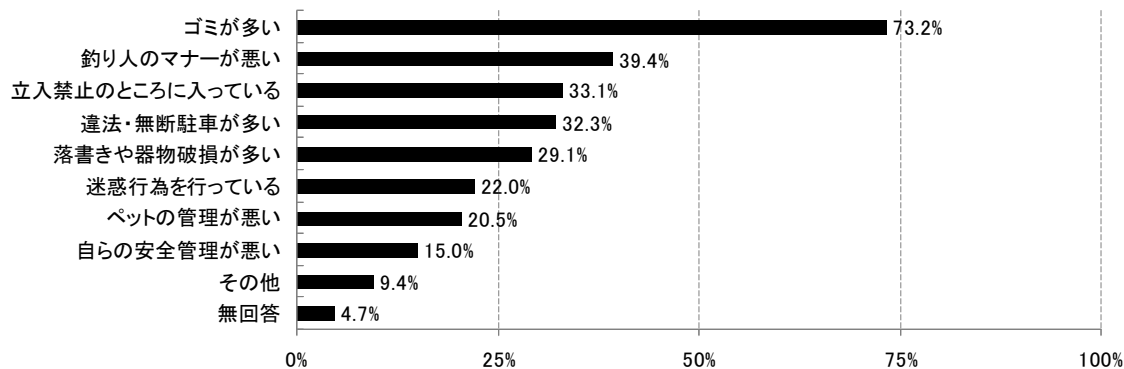
- ・ 海辺でのイベントというと花火大会くらいしか情報を知らないなので、情報をもっと周知してほしい。
- ・ ボランティア活動について充実してほしい。一時的な活動が多いように感じるので、定着するよう活動を続けて欲しい。
- ・ 海辺の施設名（各ゾーン）をもう少し市民にPRして欲しい。

【環境を守る】

- ・ 一人一人がゴミを持ち帰り、気持ちよく楽しく過ごせる海を目指して欲しい。
- ・ 漂流ゴミや放置ゴミなどが海岸に多く有り、子供を安心して遊ばせられない。
- ・ 汚くて泳ぐ気があまりしないが、見るには綺麗だと思う。
- ・ まだまだ、環境への配慮や海辺への親しみに関する市民意識は低いと思う。
- ・ ビニールなどのゴミなどで場所を問わず、海辺が汚いと思う。北九州市だけでも、全国の中できれいな海と自慢できるように教育してほしい。

海辺利用のルールづくりについて

問 1 9. あなたが北九州市の海辺を利用するうえで、問題と感じていることは何ですか。



		回答者数	ゴミが多い	釣り人のマナーが悪い	立入禁止のところに入っている	違法・無断駐車が多い	落書きや器物破損が多い	迷惑行為を行っている	ペットの管理が悪い	自らの安全管理が悪い	その他	無回答
全体		127人	73.2%	39.4%	33.1%	32.3%	29.1%	22.0%	20.5%	15.0%	9.4%	4.7%
性別	男性	54人	72.2%	44.4%	37.0%	37.0%	33.3%	22.2%	18.5%	16.7%	13.0%	3.7%
	女性	73人	74.0%	35.6%	30.1%	28.8%	26.0%	21.9%	21.9%	13.7%	6.8%	5.5%
年齢別	20歳代	13人	92.3%	46.2%	30.8%	30.8%	38.5%	30.8%	23.1%	23.1%	0.0%	7.7%
	30歳代	24人	83.3%	25.0%	12.5%	16.7%	37.5%	25.0%	12.5%	4.2%	8.3%	0.0%
	40歳代	21人	66.7%	19.0%	38.1%	42.9%	33.3%	28.6%	28.6%	19.0%	9.5%	4.8%
	50歳代	21人	66.7%	57.1%	33.3%	33.3%	9.5%	19.0%	23.8%	33.3%	4.8%	0.0%
	60歳代	30人	70.0%	50.0%	36.7%	23.3%	26.7%	16.7%	16.7%	6.7%	20.0%	3.3%
	70歳以上	17人	70.6%	41.2%	52.9%	58.8%	35.3%	17.6%	23.5%	11.8%	5.9%	11.8%
区別	門司区	16人	56.3%	43.8%	43.8%	43.8%	43.8%	31.3%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	小倉北区	25人	72.0%	40.0%	48.0%	28.0%	16.0%	24.0%	24.0%	12.0%	12.0%	0.0%
	小倉南区	27人	74.1%	37.0%	40.7%	33.3%	33.3%	18.5%	18.5%	18.5%	0.0%	3.7%
	若松区	11人	81.8%	45.5%	18.2%	54.5%	27.3%	27.3%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%
	八幡東区	10人	90.0%	50.0%	30.0%	30.0%	30.0%	20.0%	40.0%	30.0%	0.0%	10.0%
	八幡西区	30人	76.7%	23.3%	16.7%	20.0%	26.7%	16.7%	6.7%	16.7%	20.0%	6.7%
	戸畑区	8人	62.5%	75.0%	25.0%	37.5%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%

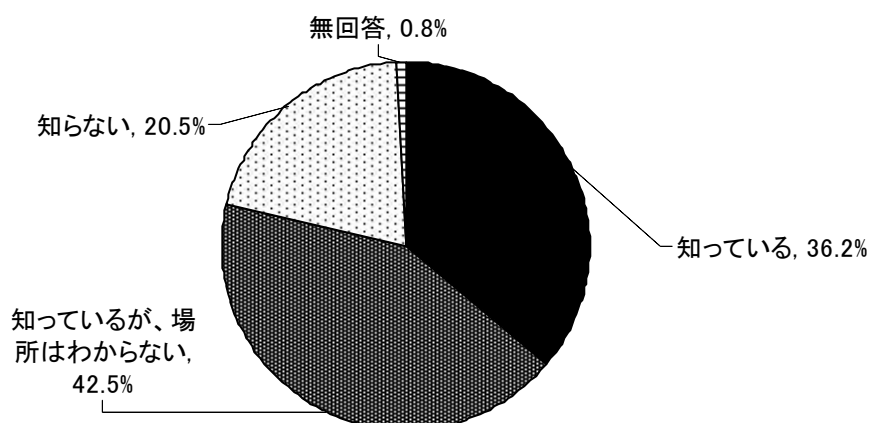
北九州市の海辺を利用するうえで、問題と感じていることについて、最も多かった回答は「ゴミが多い（73.2%）」であり、年齢別・区別を通じても、同様であった。

「立入禁止のところに入っている（33.1%）」について、全体平均を大きく上回ったのは70歳以上（52.9%）であり、大きく下回ったのは30歳代（12.5%）であった。

「違法・無断駐車が多い（32.3%）」について、全体平均を大きく上回ったのは70歳以上（58.8%）であり、大きく下回ったのは30歳代（16.7%）であった。

「自らの安全管理が悪い（15.0%）」について、全体平均を大きく上回ったのは50歳代（33.3%）であり、大きく下回ったのは30歳代（4.2%）、60歳代（6.7%）であった。

問20. 北九州市の海辺には、産業（港湾荷役や漁業等）のために関係者以外立入禁止にしているところが多くあります。あなたは、そのことを知っていますか。



		回答者数	知っている	知っているが、場所はわからない	知らない	無回答
全体		127人	36.2%	42.5%	20.5%	0.8%
性別	男性	54人	46.3%	44.4%	9.3%	0.0%
	女性	73人	28.8%	41.1%	28.8%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	46.2%	7.7%	38.5%	7.7%
	30歳代	24人	29.2%	41.7%	29.2%	0.0%
	40歳代	21人	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%
	50歳代	21人	33.3%	57.1%	9.5%	0.0%
	60歳代	30人	36.7%	40.0%	23.3%	0.0%
	70歳以上	17人	35.3%	58.8%	5.9%	0.0%
区別	門司区	16人	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%
	小倉北区	25人	36.0%	48.0%	16.0%	0.0%
	小倉南区	27人	48.1%	37.0%	11.1%	3.7%
	若松区	11人	27.3%	54.5%	18.2%	0.0%
	八幡東区	10人	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	30人	20.0%	43.3%	36.7%	0.0%
	戸畑区	8人	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%

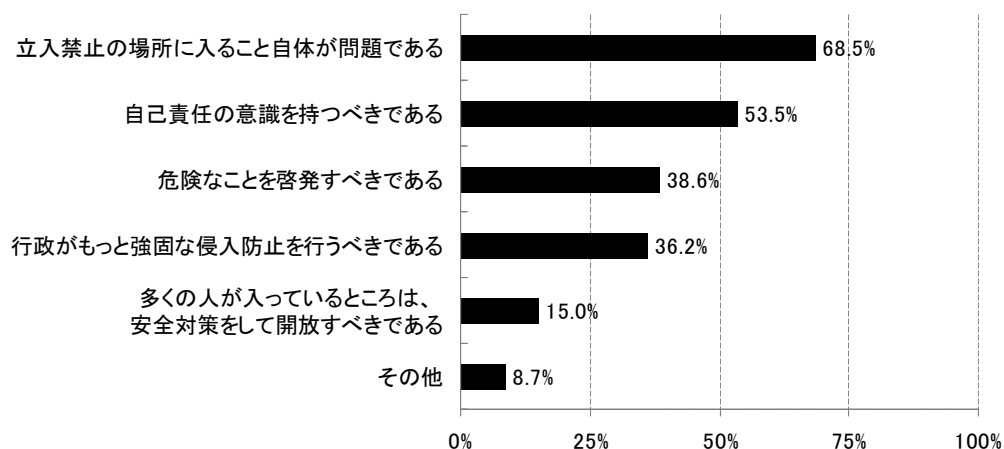
海辺を産業のために関係者以外立入禁止にしている場所があることを知っているかについて、「知らない」(20.5%)と答えたのは約2割であり、他の回答よりも少なかった。

最も多い回答は、「知っているが場所はわからない」(42.5%)であった。

年齢別では、20歳代においては、「知っている」(46.2%)と「知らない」(38.5%)が、ともに他の年代に比べて最も多かった。その他の年代においては、「知っているが場所はわからない」という回答が他の回答に比べて多かった。

問 2 1. 防波堤や消波ブロックの上などには、危険なため立入を禁止していますが、柵などを乗り越えて侵入している事例が多くあり、全国的に事故なども多発しています。

あなたは、そのことについてどう思いますか。(いくつでも)



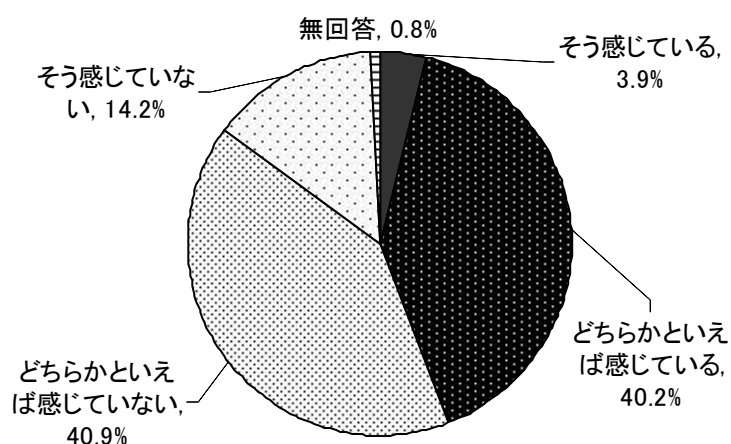
		回答者数	立入禁止の場所に入ること自体が問題である	自己責任の意識を持つべきである	危険なことを啓発すべきである	行政がもっと強固な侵入防止を行うべきである	多くの人が入っているところは、安全対策をして開放すべきである	その他	無回答
全体		127人	68.5%	53.5%	38.6%	36.2%	15.0%	8.7%	0.0%
性別	男性	54人	63.0%	53.7%	27.8%	31.5%	20.4%	16.7%	0.0%
	女性	73人	72.6%	53.4%	46.6%	39.7%	11.0%	2.7%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	61.5%	38.5%	38.5%	38.5%	15.4%	15.4%	0.0%
	30歳代	24人	66.7%	62.5%	45.8%	33.3%	12.5%	4.2%	0.0%
	40歳代	21人	66.7%	52.4%	47.6%	38.1%	9.5%	4.8%	0.0%
	50歳代	21人	61.9%	57.1%	28.6%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	30人	86.7%	56.7%	33.3%	33.3%	16.7%	13.3%	0.0%
	70歳以上	17人	52.9%	47.1%	41.2%	52.9%	23.5%	17.6%	0.0%
区別	門司区	16人	56.3%	43.8%	37.5%	31.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	25人	72.0%	60.0%	44.0%	44.0%	12.0%	12.0%	0.0%
	小倉南区	27人	74.1%	37.0%	44.4%	33.3%	22.2%	7.4%	0.0%
	若松区	11人	72.7%	54.5%	54.5%	45.5%	9.1%	18.2%	0.0%
	八幡東区	10人	80.0%	50.0%	60.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	30人	63.3%	70.0%	23.3%	36.7%	10.0%	10.0%	0.0%
	戸畑区	8人	62.5%	50.0%	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%	0.0%

危険なため立入を禁止している場所に侵入している事例についてどう思うかについては、「立入禁止の場所に入ること自体が問題である (68.5%)」「自己責任の意識を持つべきである (53.5%)」という回答が5割を超えている。

「自己責任の意識を持つべきである (53.5%)」という回答について、20歳代 (38.5%) では全体平均を大きく下回った。

「行政がもっと強固な侵入防止を行うべきである (36.2%)」という回答について、70歳以上 (52.9%) では全体平均を大きく上回った。

問 2 2. あなたは、北九州市の海辺が子ども達が遊ぶ場所として適切であると感じていますか。



		回答者数	そう感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	そう感じていない	無回答
全体		127人	3.9%	40.2%	40.9%	14.2%	0.8%
性別	男性	54人	1.9%	48.1%	33.3%	14.8%	1.9%
	女性	73人	5.5%	34.2%	46.6%	13.7%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	0.0%	30.8%	53.8%	15.4%	0.0%
	30歳代	24人	4.2%	29.2%	50.0%	16.7%	0.0%
	40歳代	21人	4.8%	47.6%	42.9%	4.8%	0.0%
	50歳代	21人	4.8%	38.1%	47.6%	9.5%	0.0%
	60歳代	30人	6.7%	53.3%	23.3%	13.3%	3.3%
	70歳以上	17人	0.0%	35.3%	41.2%	23.5%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	25.0%	50.0%	18.8%	0.0%
	小倉北区	25人	4.0%	40.0%	48.0%	8.0%	0.0%
	小倉南区	27人	0.0%	44.4%	40.7%	14.8%	0.0%
	若松区	11人	9.1%	36.4%	36.4%	18.2%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	60.0%	30.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	3.3%	43.3%	30.0%	20.0%	3.3%
	戸畑区	8人	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%

北九州市の海辺が子ども達が遊ぶ場所として適切であると感じているかについては、「そう感じている」(3.9%)と「どちらかといえば感じている」(40.2%)を合わせると44.1%となり、肯定的な回答は約4割であった。

年齢別では、20歳代(69.2%)、30歳代(66.7%)、70歳以上(64.7%)で、否定的な回答が6割を超えている。

区別では、門司区(68.8%)、戸畑区(62.5%)で否定的な回答が6割を超えている。

問2 2-2. あなたが、海岸を利用する際に気になっていることを、自由にお書きください。

主な意見は次のとおりです。

なお、「北九州市の海辺が子ども達が遊ぶ場所として適切であると感じていますか」の選択結果と、下記自由意見の傾向とに偏りはありませんでした。

【ごみ、漂着物に関すること】

- ・ 海辺にごみが多い。危険物やごみが目に付く。ガラスの破片等、怪我につながるものも多い。
- ・ 定期的な漂着物対応が必要である。

【安全管理に関すること】

- ・ 海難事故が起こらないように、徹底した安全対策をして欲しい。救命胴衣を設置して欲しい。
- ・ 柵が低く乗り越えられそうな場所があり怖い。場所によっては危険なところもあるが、きちんと監督できる大人がいれば、子ども達は安心して遊べると思う。
- ・ 安全第一。安全対策よりも海辺の危険度を知らしめる対策を行って欲しい。
- ・ 各自の危険意識が低すぎる。自己責任、自己管理の意識が不足しているのではないか。

【その他】

- ・ その場所で可能な利用法を示してあると利用が増えると思う。(釣り、サーフィン、磯遊び等)
- ・ 路上駐車が多く、子どもには危険である。
- ・ 自然エリアが少ない。
- ・ 海辺は人が少ないイメージがあり、一人では行きづらい。

問23. あなたが、北九州市の海辺について、利用のルールをつくるとしたら、どのようなものになると思いますか。自由にお書きください。

主な意見は次のとおりです。

なお、最も多かったのは「ごみのポイ捨て禁止や持ち帰り」に関するもの（60件程度）、次いで「立入禁止区域への立入規制や利用者の住み分けに関するもの」（10件程度）でした。

【ルールの文言について】

- ・ ごみは必ず持ち帰る
- ・ ペットの糞を持ち帰る
- ・ 立ち入り禁止区域には入らない
- ・ 安全管理は自己責任で（自己管理を促すもの）
- ・ 気象条件の悪い時には近づかない
- ・ 一人で出かけない。子供たちの海遊びには、監督する人をつける
- ・ 近隣の住民の迷惑になるような行為はしない
- ・ 夜間に騒いだりしない
- ・ 深夜は立ち寄らない（利用時間を設ける）

【考え方について】

- ・ 利用者には、楽しんだ後は感謝の気持ちを持って、その場を去る様な余裕が欲しい
- ・ 多少の料金をとっても綺麗で安心出来たら人は来ると思う
- ・ どの様なところでも危険はある。自己責任を徹底したルールとする
- ・ 子供だけの投げ釣り事故防止に、夏休み前に正しい利用方法を教える教室などの開催を計画してはどうか
- ・ ルールを作っても、破る人は破りますが、意識に訴えるような心理的なルールだと良い
- ・ YESかNOかはっきりした内容に！
- ・ その海岸（海辺）に合った利用ルールの情報を、常時監視人が説明してはどうか
- ・ 事故等が起こることを想定し、そういうことのないように配慮したルールが欲しい
- ・ 個人のモラルが向上するようなルールづくりが必要である
- ・ 帰りにゴミ拾いして帰ってね！のように、ボランティアを促進するようなユーモラスな表現が良いと思う

問24. 海辺の利用者に利用のルールを知らせ、守ってもらうためには、どのようなやり方が効果的だと思いますか。自由にお書きください。

主な意見は次のとおりです。

【ソフト施策で対応するもの】

- ・ 小学校の低学年の時から、折に触れ海辺利用のルールを教え込む
- ・ 地域を中心に、広範囲の市民ボランティアを育成し、清掃活動や啓発活動を行う
- ・ 海辺でのイベントがある際に、リーフレットやゴミを持ち帰るための袋を配る
- ・ 市民への周知を徹底して、有志などでパトロールを行う。パトロールを強化して、皆の「目」で守っていく
- ・ 新聞やテレビを使って広報する
- ・ 遵守させるには、過去の事故の事例(写真等)を用いて、言葉だけでなく、視覚的印象を与える事で危険の抑止効果に役立たせる
- ・ ルールの説明書の配布を行う
- ・ いろんな催事の時に、展示することも大切である
- ・ 違反者からは罰金を取る

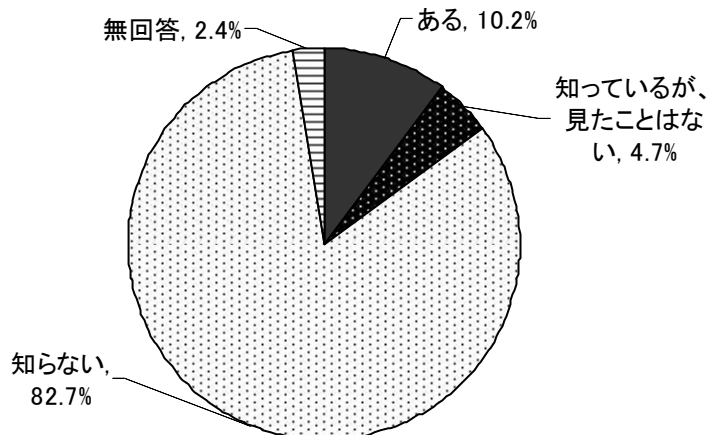
【ハード整備が必要なもの】

- ・ 看板を設置する
看板が汚いと目が届いていないように見えて抑止力が低くなるので、色褪せ等のメンテナンスが重要である
表示物をはっきりわかりやすくする（イラスト入りなど）

【その他】

- ・ 立ち入れる場所が整備されていれば、それ以外には立ち入らないと思う
- ・ ルールをつくらざるを得ない環境ならば、徹底的に監視カメラの活用や、迷惑防止条例の厳格化などあるが、望ましくない
- ・ 注意書きを書いた立て看板を作るくらいしか思いつかないが、景観としてはよくないと思う

問25. 北九州市では、市民向け海辺情報サイト「海ナビ」(平成24年4月リニューアル)を公開しています。あなたは「海ナビ」を見たことがありますか。

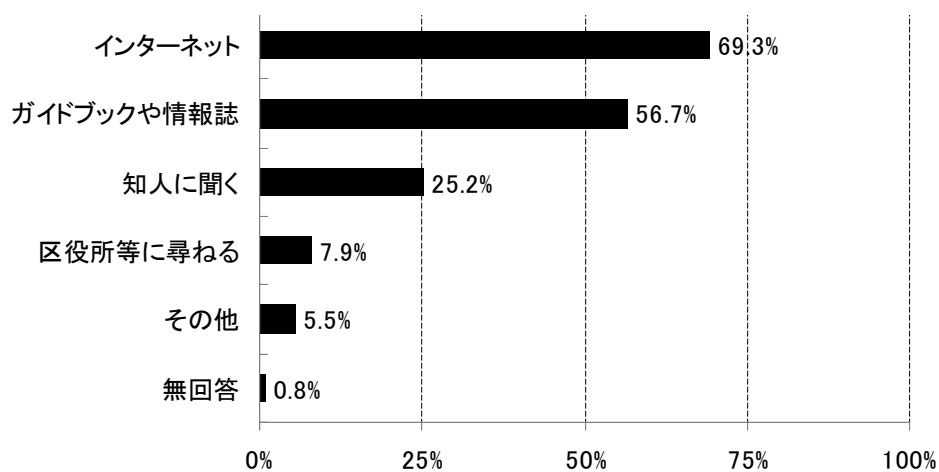


		回答者数	ある	知っているが、見たことはない	知らない	無回答
全体		127人	10.2%	4.7%	82.7%	2.4%
性別	男性	54人	11.1%	5.6%	79.6%	3.7%
	女性	73人	9.6%	4.1%	84.9%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳代	24人	8.3%	0.0%	91.7%	0.0%
	40歳代	21人	9.5%	4.8%	81.0%	4.8%
	50歳代	21人	19.0%	14.3%	66.7%	0.0%
	60歳代	30人	13.3%	0.0%	80.0%	6.7%
	70歳以上	17人	5.9%	11.8%	82.4%	0.0%
区別	門司区	16人	18.8%	0.0%	81.3%	0.0%
	小倉北区	25人	4.0%	4.0%	92.0%	0.0%
	小倉南区	27人	14.8%	11.1%	70.4%	3.7%
	若松区	11人	9.1%	18.2%	63.6%	9.1%
	八幡東区	10人	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%
	八幡西区	30人	6.7%	0.0%	90.0%	3.3%
	戸畑区	8人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

市民向け海辺情報サイト「海ナビ」の認知度については、「(見たことが) ある」(10.2%)と答えたのは、「知っているが見たことはない(4.7%)」を加えても約1割であった。

年齢別では、最も認知度が高かったのは50歳代(33.3%)であった。なお、20歳代においては、全員が「知らない(100.0%)」と回答している

問26. あなたが海辺に行くときや、北九州市の海辺に関することを知りたいと思ったとき、どのようにして情報を集めますか。(いくつでも)



		回答者数	インターネット	ガイドブックや情報誌	知人に聞く	区役所等に尋ねる	その他	無回答
全体		127人	69.3%	56.7%	25.2%	7.9%	5.5%	0.8%
性別	男性	54人	68.5%	51.9%	14.8%	13.0%	11.1%	1.9%
	女性	73人	69.9%	60.3%	32.9%	4.1%	1.4%	0.0%
年齢別	20歳代	13人	76.9%	84.6%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	24人	79.2%	25.0%	29.2%	0.0%	4.2%	0.0%
	40歳代	21人	85.7%	57.1%	28.6%	9.5%	9.5%	0.0%
	50歳代	21人	61.9%	42.9%	23.8%	9.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	30人	63.3%	76.7%	20.0%	6.7%	6.7%	3.3%
	70歳以上	17人	52.9%	58.8%	11.8%	23.5%	11.8%	0.0%
区別	門司区	16人	75.0%	18.8%	18.8%	6.3%	6.3%	0.0%
	小倉北区	25人	64.0%	56.0%	28.0%	12.0%	4.0%	0.0%
	小倉南区	27人	74.1%	63.0%	18.5%	7.4%	3.7%	0.0%
	若松区	11人	54.5%	72.7%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	60.0%	60.0%	40.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	73.3%	56.7%	33.3%	6.7%	6.7%	3.3%
	戸畑区	8人	75.0%	87.5%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%

海辺に行くときや、北九州市の海辺に関することを知りたいと思ったときに情報を集める手法としては、「インターネット (69.3%)」が最も多く、次いで「ガイドブックや情報誌 (56.7%)」、「知人に聞く (25.2%)」であった。

年齢別では、20歳代、60歳代、70歳以上において、「ガイドブックや情報誌」の回答が「インターネット」を上回った。また、全ての年代において「インターネット」は5割を超える回答があった。

問27. 市民向け海辺情報サイト「海ナビ」では、おすすめ海辺情報として「歩く」「食べる」眺める」「遊ぶ」「歴史」など6つのテーマによる海辺の施設の紹介をしたり、海辺で行われる様々なイベントや市民活動、環境を守る取り組みなどの紹介を行っています。

「海ナビ」を充実したものにするため、あなたがこの「海ナビ」でどのようなことを知りたいと思うかお聞かせください。(自由回答)

主な意見は次のとおりです。

なお、いただいた意見については、「海ナビ」に掲載されているものもあります。

【海ナビに掲載して欲しい内容】

- ・ 利用者の感想（レビュー）
- ・ 釣りの情報
- ・ 海での楽しみ方や遊び方、お勧め情報
- ・ イベント情報
- ・ 夕焼けのベストスポットや散策する時のおすすめ時間帯
- ・ 交通機関、設備、見どころ
- ・ 子供が一緒でも食事など楽しめるものや場所（おむつ替えや子連れでもOKのお店かなど）
- ・ 海辺の利用の仕方、海辺で遊ぶ時の注意点
- ・ 遊歩道などの散策ルートの周知
- ・ 海洋生物、海底の様子、海水の温度など
- ・ 気軽に参加できる環境を守る取り組みなどのボランティア情報
- ・ 水産品の旬・販売所の紹介
- ・ 水産品のレシピ紹介
- ・ 環境を守る取り組みの内容

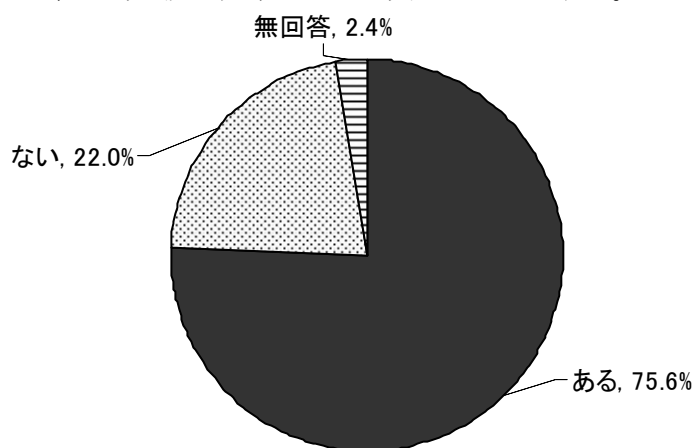
【その他】

- ・ ウェブサイトを見られない人も多いので、テレビ、市政だより等で紹介してほしい
- ・ 「海ナビ」を初めて見たが、情報が豊富なようなので、これから、詳しく目を通したい

海辺にある産業資源の活用

問28. 北九州市が港湾都市として発展した歴史を物語る貴重な港湾遺産や、コンテナターミナルなど本市ならではのスケールの大きな港湾施設を生かした産業観光へ取り組んでいます。

問28-1. あなたは、港湾施設の見学ツアーに興味はありますか。



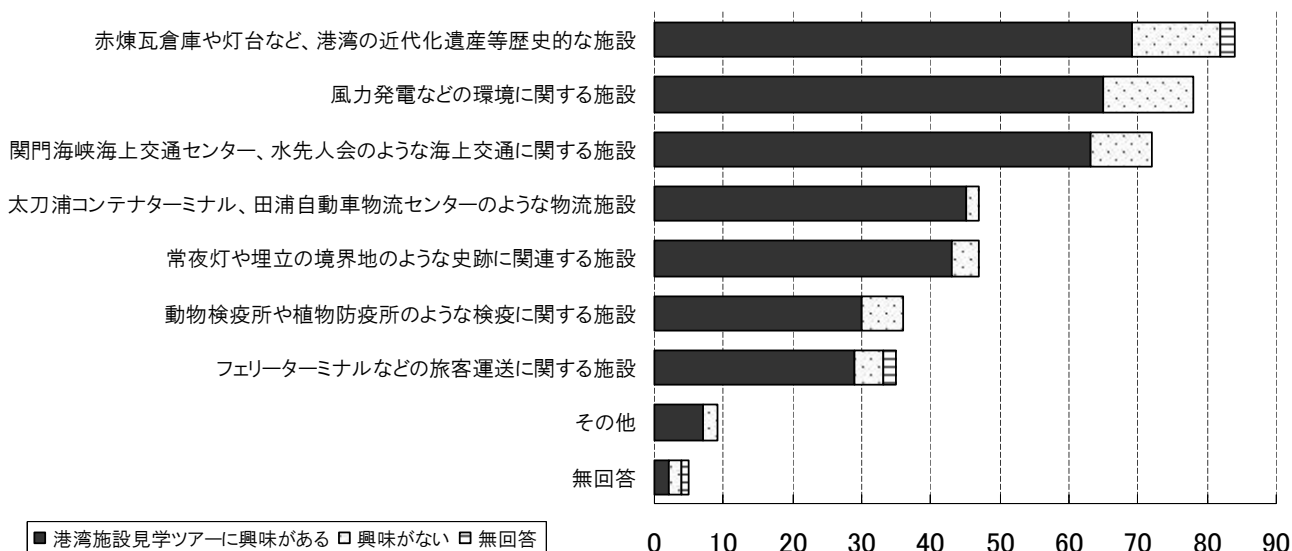
		回答者数	ある	ない	無回答
全体		127人	75.6%	22.0%	2.4%
性別	男性	54人	79.6%	18.5%	1.9%
	女性	73人	72.6%	24.7%	2.7%
年齢別	20歳代	13人	61.5%	30.8%	7.7%
	30歳代	24人	62.5%	33.3%	4.2%
	40歳代	21人	76.2%	23.8%	0.0%
	50歳代	21人	85.7%	14.3%	0.0%
	60歳代	30人	83.3%	13.3%	3.3%
	70歳以上	17人	76.5%	23.5%	0.0%
区別	門司区	16人	50.0%	50.0%	0.0%
	小倉北区	25人	72.0%	28.0%	0.0%
	小倉南区	27人	70.4%	22.2%	7.4%
	若松区	11人	90.9%	9.1%	0.0%
	八幡東区	10人	90.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	30人	83.3%	13.3%	3.3%
	戸畑区	8人	87.5%	12.5%	0.0%

あなたは、港湾施設の見学ツアーに興味はあるかについては、「ある（75.6%）」が約8割を占めた。

年齢別では、50歳代、60歳代において、「ある」と答えた割合が8割を超えている。

区別では、若松区（90.9%）、八幡東区（90.0%）において、「ある」と答えた割合が9割以上となった。門司区（50.0%）においては、「ある」と答えたのは5割であった。

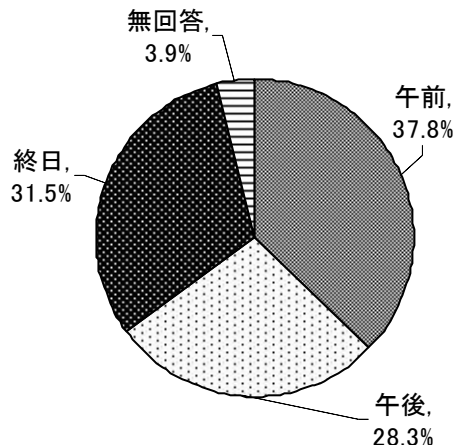
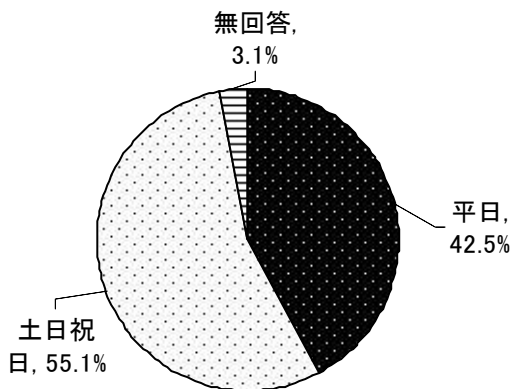
問28-2. 港湾施設の見学ツアーに参加するとしたら、どのような施設を見たいと思いますか。(いくつでも)



港湾施設の見学ツアーに参加するとき見たい施設	港湾施設見学ツアーへの興味			総計
	ある	ない	無回答	
赤煉瓦倉庫や灯台など、港湾の近代化遺産等歴史的な施設	69	13	2	84
風力発電などの環境に関する施設	65	13	0	78
関門海峡海上交通センター、水先人会のような海上交通に関する施設	63	9	0	72
太刀浦コンテナターミナル、田浦自動車物流センターのような物流施設	45	2	0	47
常夜灯や埋立の境界地のような史跡に関連する施設	43	4	0	47
動物検疫所や植物防疫所のような検疫に関する施設	30	6	0	36
フェリーターミナルなどの旅客運送に関する施設	29	4	2	35
その他	7	2	0	9
無回答	2	2	1	5

港湾施設の見学ツアーに参加するとしたら、どのような施設を見たいと思うかについては、「歴史的な施設」「環境に関する施設」「海上交通に関する施設」の3つが、他の回答に比べて多かった。最も多かったのは、「港湾の近代化遺産等歴史的な施設」という回答である。また、施設見学に興味があるかどうかで回答数に差が生じたのは「物流施設」であり、興味があると回答した人の中では4位だったのに対し、興味がないと回答した人では7位となっている。

問28-3. 港湾施設の見学ツアーに参加する際に、適当だと思うものはどれですか。



		回答者数	平日	土日祝日	無回答
全体		127人	42.5%	55.1%	3.1%
性別	男性	54人	46.3%	48.1%	5.6%
	女性	73人	39.7%	60.3%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	15.4%	84.6%	0.0%
	30歳代	24人	16.7%	83.3%	0.0%
	40歳代	21人	28.6%	71.4%	0.0%
	50歳代	21人	33.3%	61.9%	9.5%
	60歳代	30人	70.0%	30.0%	0.0%
	70歳以上	17人	76.5%	11.8%	11.8%
	区別	門司区	16人	50.0%	50.0%
小倉北区		25人	36.0%	60.0%	4.0%
小倉南区		27人	51.9%	51.9%	0.0%
若松区		11人	54.5%	45.5%	0.0%
八幡東区		10人	40.0%	50.0%	10.0%
八幡西区		30人	36.7%	56.7%	6.7%
戸畑区		8人	25.0%	75.0%	0.0%

		回答者数	午前	午後	終日	無回答
全体		127人	37.8%	28.3%	31.5%	3.9%
性別	男性	54人	31.5%	31.5%	33.3%	3.7%
	女性	73人	42.5%	26.0%	30.1%	4.1%
年齢別	20歳代	13人	30.8%	38.5%	23.1%	7.7%
	30歳代	24人	20.8%	29.2%	50.0%	0.0%
	40歳代	21人	52.4%	19.0%	28.6%	0.0%
	50歳代	21人	33.3%	42.9%	23.8%	9.5%
	60歳代	30人	50.0%	20.0%	26.7%	3.3%
	70歳以上	17人	29.4%	29.4%	35.3%	5.9%
	区別	門司区	16人	37.5%	25.0%	37.5%
小倉北区		25人	36.0%	24.0%	36.0%	4.0%
小倉南区		27人	51.9%	14.8%	37.0%	3.7%
若松区		11人	36.4%	27.3%	36.4%	0.0%
八幡東区		10人	30.0%	60.0%	0.0%	10.0%
八幡西区		30人	26.7%	33.3%	33.3%	6.7%
戸畑区		8人	50.0%	37.5%	12.5%	0.0%

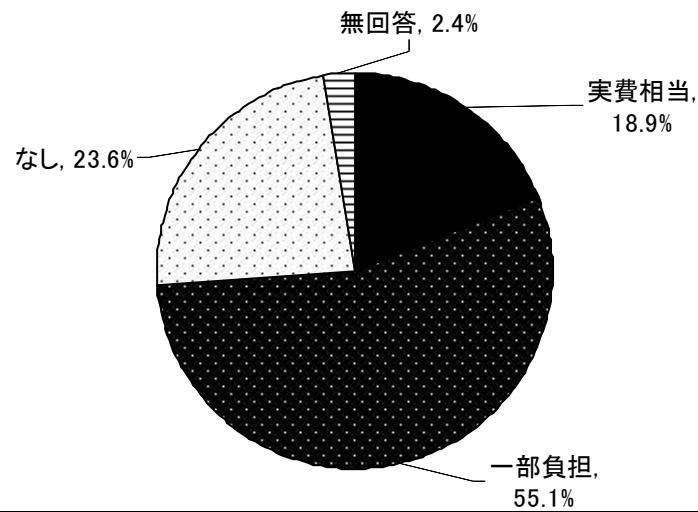
港湾施設の見学ツアーの開催曜日については、土日祝日（55.1%）が最も多かったが、年齢別に見ると、年齢が高くなるほど平日を希望する割合が高くなっている。

港湾施設の見学ツアーの開催時間帯については、午前（37.8%）が最も多かった。

年齢別に見ると、30歳代では終日（50.0%）という回答が最も多かった。午前という回答が多かったのは40歳代（52.4%）、60歳代（50.0%）であり、その他の年代ではそれほど差が無かった。

性別で見ると、男性は回答に偏りが無かったのに対し、女性は午前（42.5%）が多くなっている。

自己負担について



		回答者数	実費相当	一部負担	なし	無回答
全体		127人	18.9%	55.1%	23.6%	2.4%
性別	男性	54人	20.4%	48.1%	27.8%	3.7%
	女性	73人	17.8%	60.3%	20.5%	1.4%
年齢別	20歳代	13人	0.0%	61.5%	38.5%	0.0%
	30歳代	24人	16.7%	54.2%	29.2%	0.0%
	40歳代	21人	14.3%	57.1%	28.6%	0.0%
	50歳代	21人	19.0%	52.4%	23.8%	4.8%
	60歳代	30人	20.0%	60.0%	16.7%	3.3%
	70歳以上	17人	35.3%	47.1%	11.8%	5.9%
区別	門司区	16人	25.0%	56.3%	18.8%	0.0%
	小倉北区	25人	24.0%	40.0%	36.0%	0.0%
	小倉南区	27人	14.8%	66.7%	14.8%	3.7%
	若松区	11人	18.2%	54.5%	27.3%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	40.0%	30.0%	10.0%
	八幡西区	30人	16.7%	63.3%	16.7%	3.3%
	戸畑区	8人	12.5%	50.0%	37.5%	0.0%

港湾施設の見学ツアーに参加する際の自己負担について、最も回答が多かったのは一部負担（55.1%）であった。実費相当（18.9%）を合わせると74.0%となり、約7割が何らかの自己負担を行うと回答している。

問29. 港の歴史を活かした観光地区として門司港レトロが有名ですが、あなたが考える魅力のある北九州市の海辺のスポットは、どのような場所ですか。具体的に、自由にお書きください。

主な意見は次のとおりです。

なお、多かったものは、「門司港レトロ地区・和布刈地区」「若戸大橋周辺」「高台からの景観」などです。

【地区名・施設名の入ったもの】

- ・ 和布刈公園からの眺望
- ・ 若戸大橋が見える景色、高塔山展望台からの眺め
- ・ 若戸大橋下周辺の昔の面影を残す地域
- ・ わかちく史料館
- ・ 曾根干潟
- ・ 皿倉山頂からの眺望
- ・ 若松の風力発電施設
- ・ 小倉都心（浅野地区）から見る船の往来や工場の風景
- ・ 若松北海岸の千畳敷とはまゆの群生地が絶景である
- ・ 藍島や馬島のきれいな海での海水浴がとても良い

【場所を限定しないもの】

- ・ 高いところから眺める海辺の風景（古い建物や海）
- ・ 山頂から見る遠景としての海
- ・ 工場夜景
- ・ 海を見ながらのシーサイドのドライブ
- ・ 産業遺産、史跡のある地域
- ・ 海産物の充実
- ・ 環境都市や公害克服の歴史がPRできる場所

【その他】

- ・ 史跡案内の充実
- ・ 北九州市の海辺は地域ごとに多様性を持っており、これほどの魅力あるスポットが揃っている都市はあまりない
- ・ 各海辺ごとに年代や楽しみ方を絞って、できることマップを作成すると活性化するし、魅力の発信になる

IV 全体考察

今回のアンケートは、「新・海辺のマスタープラン」を平成23年5月に策定したことを受け、海辺に対する市民の意識を調査するために実施したものである。

このアンケートは二部構成となっており、第一部は「新・海辺のマスタープラン」の4つの基本方針及び具体的な取り組みの柱に基づいて市民の意識を図る設問とし、第二部は、現在港湾空港局において進めている施策について、具体的な意見を求める設問とした。

<第一部（問1～問18）>

【海辺に対する市民の意識について】

まず、市民の海辺の利用状況を把握するために過去1年間に訪れた海辺のあるゾーンを尋ねた。

市内随一の観光地を含む「門司港・和布刈ゾーン」が最も多いという結果になっている。また、無回答は約15%であり、回答者の85%は、過去1年間に市内の海辺を訪れたことがあるという結果になった。

「方針1 場の提供」及び「方針2 機会の提供」については、どの設問も肯定的意見が半数を超えていることから、施策の方向性や取り組みについては市民意見との合致が見られ、一定の満足度を得ている。

「方針3 情報の提供」については、肯定的な意見が半数に満たないものが多く、情報の提供に関して、市民の満足度が低い状況が伺える。

「方針4 環境を守る」については、「本市の海辺に美しい環境が保たれているか」という設問は、肯定的な意見が6割を超えたが、「海辺の環境の保全に対する市民意識」については、高いという回答は3割であった。このことから、海辺の環境保全については一定の効果が認められている反面、市民意識の向上に向けた施策が必要であると伺える。

また、自由回答においても有用な意見を多数いただいております、今後の施策実施に役立てたいと考えている。

<第二部（問19～問28）>

【海辺利用のルールづくりについて】

海辺について感じる問題としては、最も多かったのが「ごみについて（73.2%）」であり7割を超えている。

また、「立入禁止箇所への侵入（33.1%）」は3位となっており、この行為についてどう思うかを尋ねたところ、「この行為自体が問題である（68.5%）」に次いで、「自己責任の問題である（53.5%）」という意見が多くあった。本市が立入りを禁止している箇所についても「知っている（36.2%）」「知っているが場所は分からない（42.5%）」と一定の認知度があつたことから、立入禁止箇所への侵入が市民からも問題視されていることが把握できた。

【海辺の見どころ情報の発信】

港湾空港局で作成している市民向け海辺情報サイト「海ナビ」は、見たことがあるが10.2%であり認知度は低かった。なお、「海ナビ」は平成24年3月に内容をリニューアルしたところであり、自由回答においては、「アンケートのために改めて閲覧したところ内容は充実している」という旨の回答

も見受けられた。

海辺に行くときに調べるものの回答ではインターネット（69.3%）が最も多いことから、海ナビの認知度の向上に努める必要がある。

【海辺にある産業資源の活用】

港湾施設の見学ツアーについての興味は「ある（75.6%）」が7割を超えており、年代別では「50歳代（85.7%）」「60歳代（83.3%）」が高かったが、いずれの年代においても6割を超えていた。

ツアーの訪問先として興味が高いものは、歴史施設や環境に関する施設であった。

ツアー開催にあたっての自己負担については、「実費相当（18.9%）」「一部負担（55.1%）」を合わせると74.0%となり、一定の参加費を支払うと答えた割合は7割を超えた。

今後、「新・海辺のマスタープラン」の推進にあたっては、今回のアンケート結果を参考にして、市民の視点に立った実効性の高い施策を実施していきたい。